

[重要]WindowsUpdate で公開された MS15-058:セキュリティ更新プログラム (3065718)について

2015年7月15日

富士通株式会社

平素は、富士通製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

7月15日にWindows Updateにてマイクロソフト社から公開された「MS15-058:セキュリティ更新プログラム、『SQL Server の脆弱性により、リモートでコードが実行される (3065718)』を適用後に、基幹 IA サーバ PRIMEQUEST の添付ソフト ServerView Operations Manager のサービスが停止している場合があります。

「MS15-058:セキュリティ更新プログラム(3065718)」を適用される際は、事前に以下の詳細をご確認いただき、記載の手順にて適用していただけますようお願いいたします。

現象

「MS15-058:セキュリティ更新プログラム(3065718)」を適用後、ServerView Operations Manager のサービスが停止します。

サービスが停止する際に、エラーメッセージ等は表示されません。

「MS15-058:セキュリティ更新プログラム(3065718)」の詳細は、以下のマイクロソフトのサイトでご確認ください。

<https://technet.microsoft.com/library/security/MS15-058>

対象ソフトウェア・バージョン

- ServerView Operations Manager (Windows)V4.91 以降のバージョン

発生条件

ServerView Operations Manager の上記対象バージョンであり且つ、これらが使用するデータベース(※1)として、MS15-058: セキュリティ更新プログラム(3065718)の適用対象の SQL Server を使用している場合に発生します。

MS15-058: セキュリティ更新プログラム(3065718)の適用対象の SQL Server は、以下のマイクロソフトのサイトでご確認ください。

<https://technet.microsoft.com/library/security/MS15-058>

更新プログラムの適用対象の SQL Server を使用していない場合には、本事象は発生しません。

※1 ServerView Operations Manager が使用しているデータベースは以下の方法で確認することができます。

尚、ServerView Operations Manager がデフォルトでインストールするデータベースのバージョンは、本ページの「(参考) ServerView Operations Manager がインストールするデータベース」の項を参照してください。

お客様でインストールした SQL Server を使用している場合にも対象となります。

(1) メモ帳で、%WINDIR%\%ServerViewDB.ini を開きます。

(2) 「DbServerVersion」で始まる行を探します。

この行の「=」の右側の文字列が、使用しているデータベースのバージョンです。

例)

%WINDIR%\%ServerViewDB.ini の記載が以下のようにになっていた場合、使用しているデータベースのバージョンは SQL Server 2008 です。

```
DbServerVersion=Microsoft SQL Server 2008
```

(3) 「DbServerEdition」で始まる行を探します。

この行の「=」の右側の文字列が、使用しているデータベースのエディションです。

例)

%WINDIR%\%ServerViewDB.ini の記載が以下のようにになっていた場合、使用しているデータベースのエディションは Express Edition です。

```
DbServerEdition=Express Edition
```

回避方法

該当の更新プログラムを適用する際には、以下の手順で行ってください。

- **ServerView Operations Manager のバージョンが V4.92 以前の場合**
 - (1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。
 - (2) 以下の順で ServerView Operations Manager のサービスを停止します。
 - 1) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)
 - (3) 該当のマイクロソフトの更新プログラムを適用します。
 - (4) 以下の順で、ServerView Operations Manager のサービスを開始します。
 - 1) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)

- **ServerView Operations Manager のバージョンが V5.00 以降の場合**
 - (1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。
 - (2) 以下の順で ServerView Operations Manager のサービスを停止します。
 - 1) 「ServerView Download Service」
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」
 - (3) 該当のマイクロソフトの更新プログラムを適用します。
 - (4) 以下の順で、ServerView Operations Manager のサービスを開始します。
 - 1) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」
 - 2) 「ServerView Services」
 - 3) 「ServerView Download Service」

問題発生後の復旧方法

上記回避方法を行わずに、該当の更新プログラムを実行した場合、以下を行ってください。

- **ServerView Operations Manager のバージョンが V4.92 以前の場合**
 - (1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。

(2) 以下の 1)~3)のサービスのうちいずれか 1 つでも停止していた場合、1)~3)の順に停止します。既に停止されているサービスは、そのまま停止しておきます。

以下のサービスのうち、存在するものがすべて開始されていた場合は、対処の必要はありません。

- 1) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)

(3) 以下の順で、サービスを開始します。

- 1) 「Apache2_SV」(インストール時の設定によって存在しない場合があります)
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「ServerView Download Service」(バージョンによっては存在しません)

▪ **ServerView Operations Manager のバージョンが V5.00 以降の場合**

(1) [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と入力して [OK] をクリックします。

(2) 以下の 1)~3)のサービスのうちいずれか 1 つでも停止していた場合、1)~3)の順に停止します。既に停止されているサービスは、そのまま停止しておきます。

以下のサービスのうち、存在するものがすべて開始されていた場合は、対処の必要はありません。

- 1) 「ServerView Download Service」
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」

(3) 以下の順で、サービスを開始します。

- 1) 「ServerView JBoss Application Server 5.1」または「ServerView JBoss Application Server 7」
- 2) 「ServerView Services」
- 3) 「ServerView Download Service」

(参考) ServerView Operations Manager がインストールするデータベース

ServerView Operations Manager をインストールする際に、これらがサポートするバージョンの SQL Server がインストールされていない場合、これらのインストーラに同梱された SQL Server が自動的にインストールされます。

以下は、インストールされる SQL Server のバージョンです。

同梱の SQL Server を使用している場合、V6.11 以降を Windows 2012/R2 にインストールした環境が対象となります。

名称	バージョン	インストール先 OS	
		Windows 2008/R2	Windows 2012/R2
ServerView Operations Manager	V4.91 ～ V5.01	SQL Server 2005 Express SP3	未サポート
	V5.10 ～ V6.10	SQL Server 2005 Express SP4	
	V6.11 ～ V7.02		SQL Server 2008 R2 Express SP2

※同梱の SQL Server を使用せずにインストールした場合、Windows Server 2003/R2 も対象となります。